

投資助言戦略 (ロングオンリー戦略)

2024年3月



J Flag Investment Co.,Ltd.

金融商品取引業者
関東財務局長 (金商)第2218号

会社概要

J Flagインベストメント株式会社

代表者名： 小瀬澤 央

事業目的： 投資助言・代理業

主要株主： 小瀬澤 央

金融商品取引業者登録番号： (金商)第2218号

登録日： 2009年6月17日

一般社団法人 日本投資顧問業協会 加入

所在地：東京都中央区日本橋茅場町1-6-17十字屋ビル5階

TEL: 03-3666-0974

FAX: 03-3666-0975

E-mail: k.inokoshi@jflag-investment.com

小瀬澤 央 (CEO & CIO)

<略歴>

- 1987年 和光証券 入社
- 1988年 同社 国際部、トレーダー
- 1991年 同社 ニューヨーク支店
米国機関投資家向日本株セールス
- 1994年 同社 ニューヨーク支店 国際部、アナリスト
- 1997年 新和光投信、ファンドマネジャー
日本株式ファンド運用
- 2001年 JPモルガン・フレミング・アセット・マネジメント
(現JPモルガン・アセット・マネジメント)
JFジャパン・ポートフォリオ・グループ
シニア・ポートフォリオ・マネジャー
- 2009年 JPモルガン・アセット・マネジメント 退職
- 2009年 J Flagインベストメント 代表取締役 (CEO兼CIO)



<主な受賞暦> 下記は投資信託商品「JFザ・ジャパン」の受賞実績

- モーニングスター・アワード「ファンド・オブ・ザ・イヤー2002」最優秀ファンド賞を受賞
- モーニングスター・アワード「ファンド・オブ・ザ・イヤー2003」優秀ファンド賞を受賞
- 「リップラー ファンドアワード ジャパン2005」Equity Japan分類:最優秀ファンド受賞

投資信託「JFザ・ジャパン」 (JPモルガンAM時代の担当ファンド)



市場の停滞期に受賞

2002年
「モーニングスター ファンド・オブ・ザ・イヤー2002」
最優秀ファンド賞(ルーキーファンド部門)を受賞

(主な受賞理由)企業訪問を重視した徹底したボトムアップアプローチによって、特に中小型株への投資戦略が好結果を生んでいる点が高く評価された。

2003年
「モーニングスター ファンド・オブ・ザ・イヤー2003」
優秀ファンド賞(国内投資型部門)を受賞

(主な受賞理由)割安感のある小型株への投資を年初からいち早く増加させたこと、円高進行の前に国際優良株のウェイトを引き下げたことなど、チーム運用の中にファンド・マネジャーの裁量を活かした機動的なアクティブ運用が効果を発揮したものと評価された。

市場の活況時に受賞

2005年
「リップパー ファンドアワード ジャパン2005」
Equity Japan分類:最優秀ファンド受賞*

(主な受賞理由)東証1部株式の投資配分を低めるなど、積極的な運用を行い、特に相場の上昇局面で大きな超過収益を獲得した。

また、リスクで見てもリップパー分類内で上位(リスクが低い方)に位置している。

投資哲学 & 運用スタイル

投資哲学

市場は非効率的だと考える

企業調査(ボトムアップ)により、将来の企業価値の探究を行う
また、より高い収益の獲得の為には、トップダウンアプローチ
(マクロ、業種)が必要不可欠であると考え

運用スタイル : Growth At Reasonable Price

ポートフォリオ : ボトムアップ & トップダウン

リスクモニタリング : トータルリスク, トラッキングエラー等

特徴 : 「中小型成長株の中長期保有」がリターンの源泉

ロングオンリー戦略

直接取材を通じて、将来の**企業業績が5倍、10倍に成長する可能性がある企業の発掘を目指す**

- ◆投資対象： 全上場銘柄（主に新興市場）
- ◆目標リターン： 年率10%程度、且つ新興市場の指数を上回る
- ◆目標リスク： 10%程度（新興市場のボラティリティーの半分程度）
- ◆ロスカットルール： 数値目標なし

◆特徴

30～60銘柄程度への**集中度の高いポートフォリオ**
ベストアイデア（**中長期保有**）
個別銘柄の機動的なウエイト調整

投資助言プロセス

調査対象

- ◆全上場株式（新興市場に注力）
- ◆上場市場、業種の制限なし

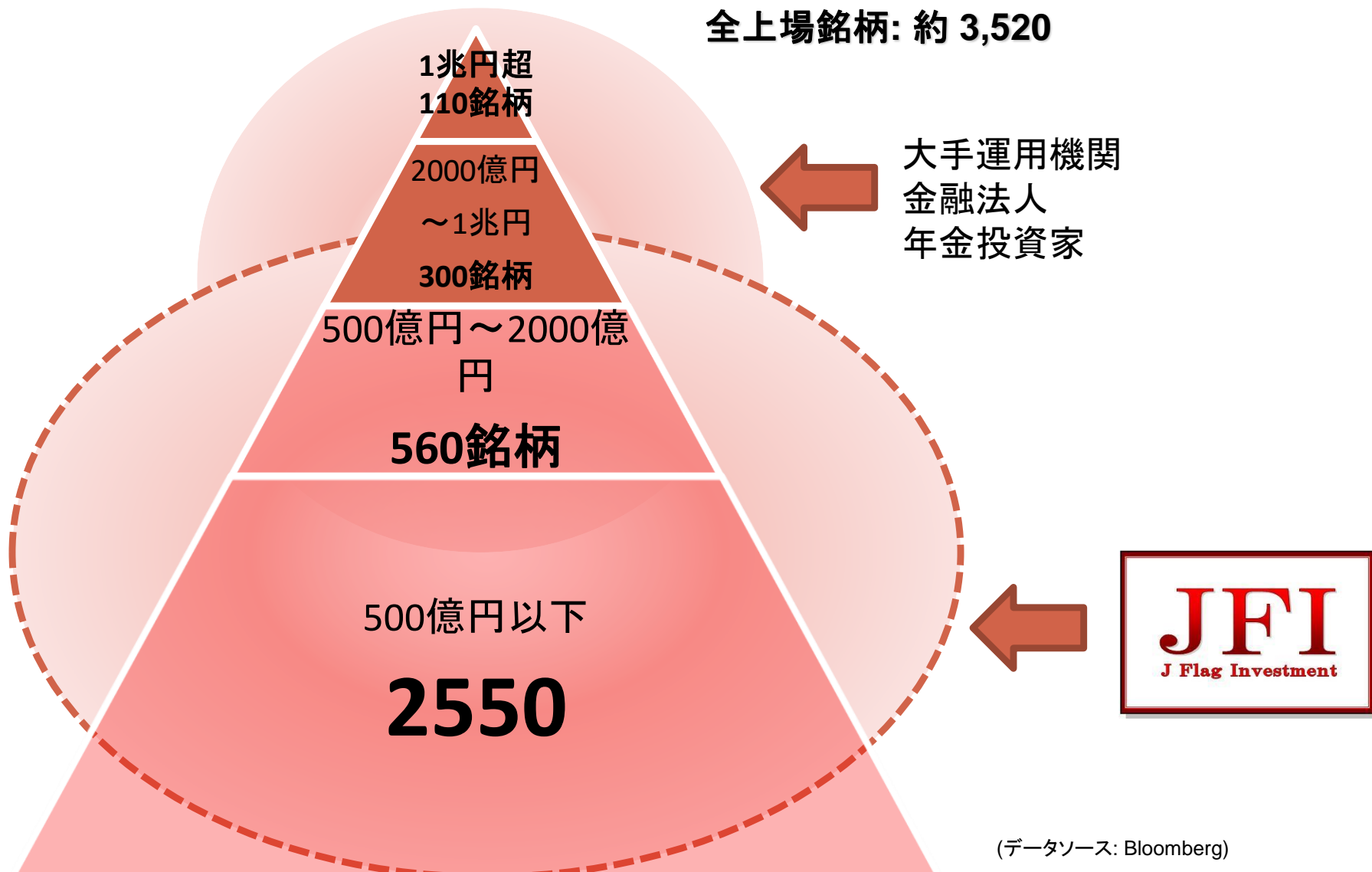
ユニバース (重点調査銘柄)

- ◆100 ~200 銘柄をフォローアップ
- ◆企業への直接取材
- ◆利益の成長性を重視
- ◆ビジネスモデル

ポートフォリオ

- ◆ 30~60銘柄
- ◆1銘柄への最大投資比率:10%
- ◆流動性、マーケットタイミングを考慮

中小型株のエリアへ注力



第三者機関の評価

Simplex J Flag Fund was nominated
Eurekahedge Asian Hedge Fund Awards 2013 and 2016



猪越 耕史(マーケティング & クライアントサービス)

<略歴>

- 1990年 日興証券 入社
- 1995年 日興国際投資顧問 年金企画部
(現、日興アセット・マネジメント)
- 1998年 ジャーデン・フレミング投信投資顧問
年金営業部 バイスプレジデント
年金基金、共済組合、運用コンサルタントを担当
- (合併により、社名変更)
- 2000年 JPモルガン・アセット・マネジメント
機関投資家営業部 バイスプレジデント
- 2007年 T-Model インベストメント 取締役
- 2009年 J Flag インベストメント 取締役



榊原 悦文(内部管理)

- 1984年 日興証券入社 国際営業部、投資情報管理部
- 1986年 日興リサーチセンター 投資分析部
N.B.インベストメント・テクノロジー(日興バーラ)
- 1992年 日興リサーチセンター 投資工学研究所、年金研究所
- 2002年 バークレイズ・グローバル・インベスターズ信託銀行
クライアント・リレーション・グループ
- 2007年 バークレイズ・グローバル・インベスターズ(現ブラックロック)
マーケティング部長
- 2008年 BFCアセットマネジメント 常務取締役 営業本部長
- 2016年 J Flag インベストメント 取締役



-
- ■当資料は、投資家の皆様に、当社が投資助言しています「シンプレクス・J Flag ジャパン・エクイティ・ファンド(適格機関投資家限定／年金向け)」のコンセプトおよびその主要投資対象に対してご理解を高めていただくために作成した資料であり、金融商品取引法、投資信託及び投資法人に関する法律に基づく開示資料ではありません。
 - ■当資料は、当ファンドの設定を委託会社が保証するものではありませんので、ご注意ください。ただし、当資料中の説明は、当ファンドを設定すると仮定して記述されています。
 - ■当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について弊社が保証するものではありません。
 - ■当資料に掲載されている数値・図表等は、当資料作成時点のものです。また、当資料に示された見解は、当資料作成時点における弊社の判断によるものです。
 - ■当資料中のいかなる内容も、将来の市場環境等の変動を保証するものではありません。また、当資料中のいかなる内容も、将来の運用成果等を保証するものではありません。
 - ■当ファンドを設定すると仮定して、投資信託の基準価額は、投資信託財産に組入れられている有価証券等の特性による値動きにより影響や又、為替相場の変動等の影響を受ける可能性があります。これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属します。従いまして、当ファンドは元本が保証されるものではありません。また、投資成果を事前に保証するものではありません。
 - ■投資信託は、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、証券会社以外の登録金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。
 - ■当資料の内容については、予告なく変更される場合があります。
 - ■投資料の無断転写、転載は出来ません。当資料の第三者への提供は固くお断りいたします